



Weekly Bulletin

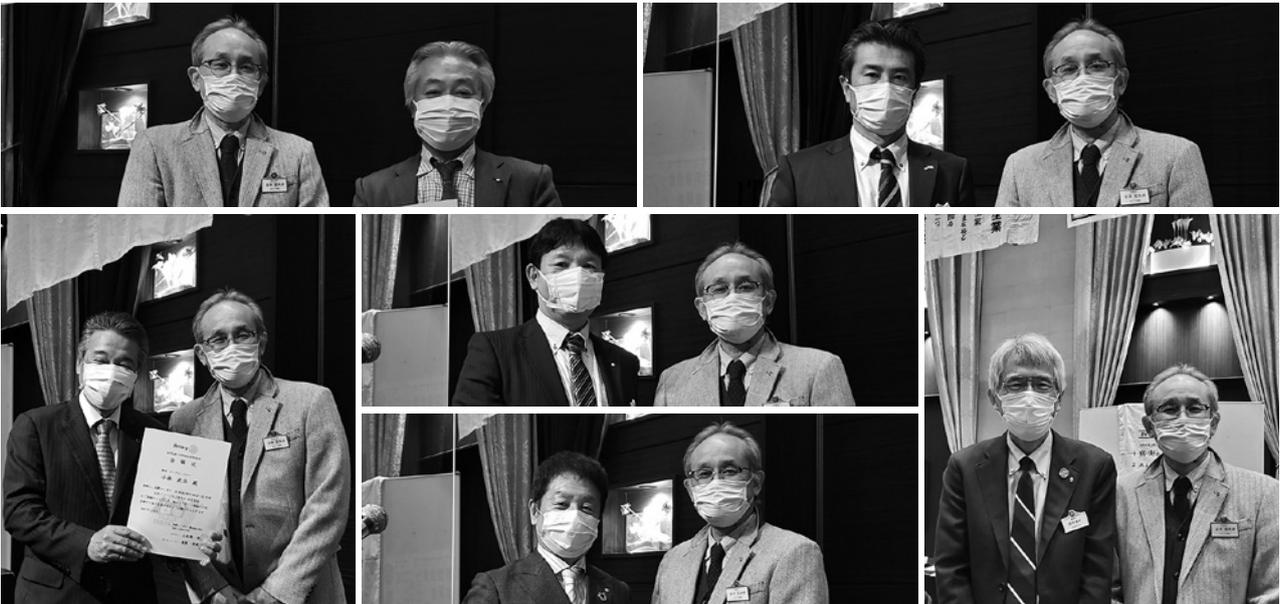
SERVE TO CHANGE LIVES
奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
国際ロータリー会長 シェカール・メータ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

静岡ロータリークラブ ●例会日/毎週月曜日12:30~13:30 ●例会場/グランディエール ブケトーカイ TEL.273-5225
●会長/谷本 宏太郎 ●副会長/望月 啓行 ●幹事/木村 絵美 ●副幹事/藤田 博久

2021-2022 1月17日 ☀ 第3610回例会

会員卓話『イマドキの損害保険』



●ロータリーソング●



ソングリーダー
久保田隆君

●会長挨拶●

会長 谷本宏太郎君

今日は大福茶について話そうと思います。先週の新年例会の乾杯はお屠蘇でしたが、同じように新年に飲むおめでたい特別なお茶が大福茶で

す。京都に古くから伝わるお正月に無病息災と幸せを願っていただく縁起の良いお茶で、梅干しと結び昆布に煎茶を注いで飲むのが一般的ですが、玄米茶やほうじ茶を使っても良いです。更に地域によっては山椒が入っていたり、黒豆が入っていたりします。節分には福豆(大豆)を入れることもあるそうです。梅干しは「しわが寄るまで元気で暮らせるように」と長寿と健康を願うもの、結び昆布は「睦みよるこぶ」と家族の輪を願うものだそうです。平安時代の天

歴5年（951年）、京の都で疫病が流行していた時に、六波羅蜜寺の空也上人が観音像を掘り、引き車に載せて市中を練り歩いたそうです。その際にお茶に梅干しを入れて病人たちに授けて念仏を唱えたところ、瞬く間に疫病が鎮まったそうです。時の村上天皇もこのお茶を服して快癒されたことから、「皇服茶」の名で今に伝えられています。調べたところ六波羅蜜寺では今年も正月三が日に皇服茶（大福茶）がふるまわれています。静岡市内では大福茶を売っているお店はなさそうですので、ご自身で梅干しと昆布にほうじ茶を注いでお試しください。玄米茶でも良いですが煎茶だと静岡は深蒸しが多いのであまりお勧めできません。感染予防にお茶のカテキンが良いと言われているので、日の光をしっかりと浴びて育ったカテキンの多い中級品以下のお茶が売られています。安いお茶ばかりでなく、高級なおいしいお茶をもっと楽しんでもらうように努力していきたいと思っています。幸いなことに例会ではいつもおいしいリーフ茶を配膳していただいていますので、皆さんはおいしい静岡のお茶になじんでいることと思います。この美味しいお茶の味と香りを世界中の人に届けたいと努力しております。さて、お茶や念仏でコロナ感染が収まればよいのですが、実際のところはそうはいきません。オミクロン株の蔓延が急速に拡大していますので、ワクチン接種でも感染する状況では食事無しではすまず、休会にせざる負えないかもしれません。この後の理事会にてこの件を協議します。皆さんくれぐれも感染予防に努めてください。



●委 嘱 状●

寺戸常剛君 都築東一郎君、小林武治君、川崎裕司君、望月啓行君、堀池 彰君、稲葉 豊君、平尾 清君、杉本忠重君

●お め で と う ●

【誕生祝い】

●月●●日 鈴木義行さん

●月●●日 中村大航さん

【結婚記念日】

●月●●日 野見山浩平さん・康子さん

●ス マ イ ル ●

大須賀紳晃君

静岡新聞、静岡放送文化福祉事業団の愛の都市訪問に寄託いただきありがとうございます。県民の福祉向上に役立たせていただきます。

川崎裕司君

先週の新年例会では、寅年の年男としてご紹介いただきありがとうございます。●●を迎える年ではありますが、正直あまり実感がないのですが、一巡した年として新たな気持ちで仕事も遊びに励んでいきますのでよろしく願いいたします。

川辺 哲君

誕生日のお祝い有難うございます。時間の経過の速さに我ながら驚いています。毎日を大切にかみしめるように生きていくことを改めて決心いたしました。

横山泰久君

誕生日のお祝い有難うございます。私もついに●●歳を迎え、赤い色が似合う歳になってしまいました。これからもよろしくお願いします。

本園英隆君

本日は卓話をさせていただきます。皆様の貴重

なお時間を頂戴し恐縮ですがよろしくお願い致します。

●出席報告●

例会日	全会員数 (出席計算人数)	出席 会員数	欠席 会員数	暫定 出席率
1/17	105(104)	60名 (現地57名 Zoom3名)	45名	57.69%

欠席した方は年度内にメイクアップしましょう！

なお、国際ロータリー理事会の決定事項に則り、それに
変更が無い場合は全会員出席扱いとします。

●会員卓話●



三井住友海上火災保険株式会社
静岡支店長 本園英隆さん

『イマドキの損害保険』

みなさんこんにちは。本日は、このような卓話の機会を頂戴し、誠にありがとうございます。新年1発目の卓話ということで、損害保険の話というと事故や災害など暗い話が多く、あまりおめでたい時期には馴染まないかなとは思ったのですが、せっかくお時間をいただいたので「イマドキの損害保険」という題名で従来の保険の話とは違う視点でお話しさせていただきたいと思います。それでは、まずは、会社の紹介の動画をご用意していますので、我々がどんなことをしているのかご紹介したいと思います。少しかっよく作ってありますが、こういったコンセプトで事業展開をしています。動画の中にもありましたが、SDGsは、損害保険とは非常に親和性が高いものであり、特に気候変動の緩和などが、我々損害保険事業には、非常に大きく影響します。脱炭素と言われる取り組みや、防災・減災のための取り組みに私どもは一生懸命取り組んで、事故のない社会を作っていくというのがコンセプトです。さて、今日は1月17日ということで、皆様記憶にあると思いますが、阪神淡路大震災が起こった日です。発災が1995年ですから、そこから27年ほどたちます。また、一昨日、トンガで海底火山が噴火して日本にも津波が押し寄せました。実は今、世界中で火山が爆発しているという状況があります。これに関して、気候変動がどれくらい影響しているのかと学者の間で

論議されているようです。一方で国内、特に静岡県に目を向けますと、富士山は噴火するのかわどうなのかということ、とある預言者が「昨年(2021年)の8月24日に噴火する」と予言していましたが、全く起こらなかったということがありました。この富士山の噴火の信憑性ということで、実は災害予想図として令和3年3月に富士山ハザードマップというものが改訂され、新たに12の市町村が、溶岩流到達可能性範囲に含まれました。従来のハザードマップより、広範囲に溶岩流が到達するというマップが作られております。これも動画がありますのでご覧ください。溶岩流が流れ、噴火後約8時間で富士市内の国道469号線に到達、2日以内に新東名高速道路、富士総合運動公園付近に到達、約4日で東名高速道路に到達、約10日で国道139号線に到達というように流れていくというシミュレーションです。これが溶岩流の流れです。もう1つ、皆さんご存知のものに火砕流というものがあります。溶岩流というのは、マグマが液体のまま流れていく現象ですが、これは温度が高いのですが比較的速度は遅いです。火砕流の場合は、もっと速度が速く事後非難が困難になると予想されております。雲仙普賢岳などは火砕流で問題になりました。火砕流は、溶岩流のように液体ではなく、噴出した固形物と気体が流れ、溶岩流とは成分が異なり、地を這うように流れていくのが火砕流です。なぜ、このタイミングでハザードマップを改訂したのかということですが、つまり富士山の噴火はあるのかわからないのかということ、「ある」という可能性の方が高いということが言えるのだと思います。改訂前のハザードマップは、宝永噴火を基にして作りましたが、宝永噴火が1707年といわれているので、前回の噴火から315年経っています。今回の改訂の中では、実は宝永噴火はそこまで大きな噴火ではなかったという研究結果があります。したがって過去に宝永山が噴火したより大きな噴火である864年の貞観噴火の実例を基に作られたのが今回のハザードマップです。最近、日本沈没というドラマがあったかと思いますが、その中で富士山の山頂から噴火する場面がありましたが、過去に富士山が山頂から噴火したことはないと言われております。富士山の周りには噴火口が約250程度あると言われており、そこからマグマが噴き出すわけです。ただ、宝永噴火から315年経っておりますので、マグマが溜まっていてパンパンな状態で「噴火スタンバイ状態」と言ってもいい状態にあるというのが現在の学者の定説となっておりますので、

起きてほしくはないですが、ぜひともご注意ください。同じように、南海トラフ地震が起きるといことで政府の地震調査委員会が、30年の間に70～80%の確率でマグニチュード9クラス、最大深度7の地震が発生すると予測しています。最悪なケースでは、全国で32万人、静岡県では10万5千人の方が犠牲になるという予測数値がすでに公表されております。したがって静岡県民としては、注意をしていく必要があると言えます。少し話が違いますが、静岡県の水災のリスクとはいうと、安倍川流域、狩野川流域、三保地区ということで、図が見にくいですが、ハザードマップをぜひ見ていただきたいと思ひます。昨今は、毎年のように大雨、ゲリラ豪雨、線状降水帯と言うものが発生しております。昨年の熱海の土石流の事故も実は、台風が来たのではなくただの大雨によるものです。沼津の黄瀬川も氾濫し橋が流されましたが、これらも気象異常、気候の変動が影響しているということです。まさか高台にいらっしゃった方々が、水害に遭うとは思ってもしなかった方も多いのではないかと思ひます。よく火災保険の証券をかご確認いただいて、水災が担保されているかどうかもう一度確認されることをお勧めします。もう火災保険というカテゴリーではなく、「災害保険」と呼んだ方が良いのではないかと思ひほど、水災というものも事故としては多く発生しております。次に視点を変えて、水災時のAIによる事故サポートという事故が起こった時にAIを使って査定をしていくという取り組みをご紹介したいと思ひます。これも動画がありますのでご覧ください。このように、AIドローンによる浸水高の測定やチャットポットというものを活用してお客様からの被害状況の申告をもとに損害額を自動算出するというような仕組みを作っております。今までは、査定をする人間が被災地に入って1つ1つ査定をしていましたが、とても時間がかかってしまいますので、こういったAIなどを活用して自動的に保険金をお支払することで相当の保険金算定の短縮が実現します。また少し話が飛びますが、今度は自動車事故のお話をさせていただきたいと思ひます。この1月、私たちは、“プレミアムドラレコ型自動車保険”というものを発売しました。最近ドライブレコーダーを使った自動車保険は多くなってきましたが、少しバージョンアップしておりますのでご紹介いたします。こちら動画がありますのでご覧ください。今画面に映っているのが大河ドラマ「青天を衝け」で渋沢栄一役をやった吉沢亮さんです。吉沢さん

をCMに起用して、テレビでもコマーシャルを放送しています。こちらをご覧ください。このように従来の保険とは少し違う観点で“繋がる保険”ということをやっております。また少し話が変わりますが、個人の災害や自動車事故だけでなく、最近企業のサイバーリスクというところも非常に大きく取りざたされております。改正個人情報保護法といってこの2022年の4月1日から施行されます。これは、不正アクセスによる情報漏えい時の報告や、本人への通知が義務化されることや、サイバー攻撃に対してより厳格な対応が求められるものになります。こちら動画がありますのでご覧ください。エモネットというのを聞かれたことがあるかもしれませんが、さも会社の相手先とメールをやり取りしたその状態でサイバー攻撃を仕掛けてくるというものもござひます。今見ていただいているスライドには、個人情報保護委員会への報告や本人への通知が義務化される見込みですと書かれています。中小企業の約9社に1社がサイバー攻撃の被害を経験しているということで他人事ではありません。では、どうしたらいいのか、ポイントは詳細な原因究明や影響範囲の調査がより一層重要になることです。サイバー攻撃により個人情報漏えいしたら、漏洩の原因、影響の範囲、再発防止などが不明という状態では、いわゆる報告や本人通知の義務違反になってしまいます。そこで専門の業者を呼んで詳細な調査をするといくらかかるのかや、どの業者に相談すればよいのかなどということに対する損害保険となります。それから、サイバーリスクともう一つのリスクとして、業務災害における損害賠償リスクがあります。これも2022年の4月以降発生した事故の場合、損害賠償金が増額されています。死亡事故が発生し、遺族から損害賠償請求を受けた場合は、この例でいくと9千万～1億1千万くらいの賠償金が上がっています。特に企業に求められる安全配慮義務というものがあり、労働契約法第5条ですが、これはひどく重くなっています。つまり社員の健康を守る義務があるということです。怪我だけでなく、こころの健康も守る義務があります。特に最近は精神障害での労災請求や認定、死亡者の数が平成10年の30倍になり、増加しています。それから債務不履行責任で訴えられるということもあります。平成20年に安全配慮義務の明文化とありますが、パワハラやセクハラなどで心身が保てなくなった社員から訴えられるというケースも結構多くなってきております。